

平成27年度行政事業レビューシート ( 総務省 )

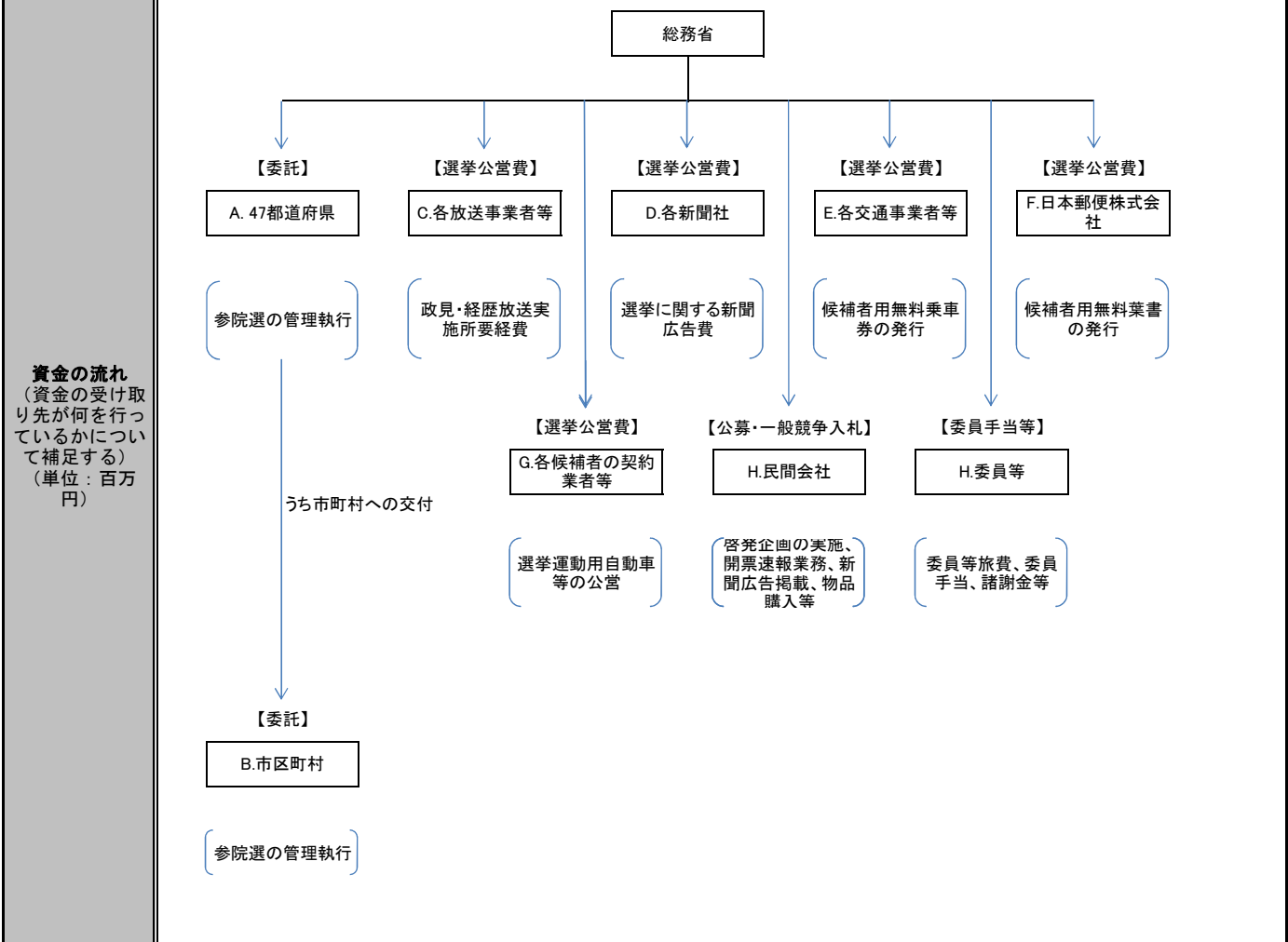
<b>事業名</b>	参議院議員通常選挙に必要な経費			<b>担当部局</b>	自治行政局選挙部	<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	平成28年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成28年度	<b>担当課室</b>	管理課	課長 高橋 秀禎		
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	Ⅲ 選挙制度等の適切な運用			
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	・総務省設置法第4条 ・地方財政法第10条の4 ・公職選挙法第263条 ・国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律等			<b>関係する計画、通知等</b>				
<b>主要政策・施策</b>				<b>主要経費</b>	その他の事項経費			
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成28年7月25日に任期満了を迎える参議院議員通常選挙の管理執行							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	平成28年7月25日に任期満了を迎える参議院議員の通常選挙の投票、開票及び選挙会等の事務、公営制度並びに参議院議員通常選挙に関し必要と認められる事項の選挙人への周知等選挙の管理執行に必要な経費について、国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律(以下「執行経費基準法」という。)等に基づき、都道府県や日本郵便株式会社、新聞広告業者など関係する事業者に交付するもの。							
<b>実施方法</b>	直接実施、委託・請負							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	50,337	-	-	53,463	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	0	50,337	0	0	53,463	
	執行額		-	49,004	-	-	-	
執行率 (%)		-	97%	-	-	-		
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
	-	-	成果実績	-	-	-	-	-
	-	-	目標値	-	-	-	-	-
	-	-	達成度	%	-	-	-	-
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載</b>							<input type="checkbox"/> チェック	
<b>定量的な成果目標の設定が困難な場合</b>	<b>定量的な目標が設定できない理由</b>	定性的な成果目標と24~26年度の達成状況・実績						
	<b>定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標</b>	本事業は、法律に基づき参議院議員の任期満了に伴い実施される参議院議員通常選挙の管理執行を行うものであるため、定量的な成果目標を示すことは困難。		目標: 公正な国政選挙の確実な実施 24~26年度の実績: 平成25年7月21日における参議院通常選挙の公正な実施を確保した。				
<b>事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績</b>	代替目標	代替指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 28 年度
	公正な国政選挙の確実な実施	<参考指標> 実施した選挙の数 (内訳: 選挙区選挙、比例代表選挙)	実績	選挙の数	-	2	-	-
			目標値	選挙の数	-	2	-	2
			達成度	%	-	100%	-	-
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	本事業は、法律に基づき参議院議員の任期満了に伴い実施される参議院議員通常選挙の管理執行を行うものであるため、定量的な成果目標を示すことは困難。公正な選挙の確実な実施を目的とするもの。	活動実績	-	-	-	-	-	
		当初見込み	-	-	-	-	-	
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	算出困難のため、未記載			単位当たりコスト	-	-	-	-
				計算式	-	-	-	-

平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由
	参議院議員通常選挙の執行に必要な経費	-	52,533	27年度は要求なし
	参議院議員通常選挙の啓発推進に必要な経費	-	469	
	参議院議員通常選挙の開票速報に必要な経費	-	461	
		-		
		-		
計	0	53,463		

**事業所管部局による点検・改善**

	項目	評価	評価に関する説明							
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	選挙権年齢引き下げに対応した管理執行事務を行うとともに、有権者がより投票しやすい環境を整備し、公正な選挙の確実な実施を確保する。							
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国政選挙に必要な経費については、地方財政法及び公職選挙法により国が全額負担することとされている。							
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	-								
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-								
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-								
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-								
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-								
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-								
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-								
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-								
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	-								
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-								
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-								
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-								
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-								
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">所管府省・部局名</th> <th style="width:20%;">事業番号</th> <th style="width:50%;">事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	所管府省・部局名	事業番号	事業名						
所管府省・部局名	事業番号	事業名								
点検・改善結果	点検結果									
	改善の方向性									
<b>外部有識者の所見</b>										
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>										
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>										
<b>備考</b>										
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>										
平成22年度	0023	平成23年度	平成24年度							
平成25年度	0025	平成26年度								

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何をやっているかについて補足する)  
(単位：百万円)

**費目・使途**  
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載  チェック

**支出先上位10者リスト**  
A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載  チェック